

成田剣道連盟だより

発行：成田剣道連盟 広報委員会
Tel：0476-42-6294

成田剣道連盟の事務局が交代され、事務所も移転しました。

新事務局長のご挨拶と新事務所のご紹介をいたします。

事務所は今まで成田高等学校の中にありましたので場所もわかりやすかったのですが、移転したところは民家ですので場所をご案内するため編集者が現地に行ってきました。

「令和4年度から、事務局を交代しました。」

令和4年度から、事務局の交代に伴い事務所も移転しました

新事務所は印西市木下に所在し、JR成田線木下駅から徒歩5分、印西市中央公民館の近くにあります。

民家の空き家を借り、家屋内部の一部をリフォーム3月9日に完了。事務機器は事務用のプリンター1台をリース。電話機1台、ノートパソコン2台。パソコン用机、打合せ用テーブル、棚など先生方から提供されたものも使用しています。事務用品など、審査、講習会などに使用する備品及び連盟資料・データは前事務所からほとんどのものを引き継ぎました。

令和4年度からは、新たに事務所の維持費が加わり、一層の効率的な運用が必要です。

成田剣道連盟のホームページにも掲載しましたが、新事務所には常駐しませんので、現金での審査料・講習会参加料・会費などはすべて、銀行口座（当面、理事長個人名義の口座で運用）に振替・振込でお願いする事としました。

事務局初の審査会は成田市体育館での級位審査でしたが、局員は不慣れのため、手探り状態で準備、審査委員会・関係者・先生方の主体的な活動により、5月15日の級位審査会を終えることが出来ました。

この度、由緒ある成田剣道連盟事務局を仰せつかり、局員一同、身の引き締まる思いです。

微力ではありますが、お役に立てれば幸いです。不慣れなところが多々ありますが、皆様のご指導・ご支援を頂きながら円滑に進めて行きたいと、何卒よろしく願いいたします。

事務局員一同

記

成田剣道連盟

〒270-1326 千葉県印西市木下 1673-1

TEL 0476-37-8152

E-mail narita_kenren@kvj.biglobe.ne.jp

以上

* 振替・振込先は上記にお問合せ下さい。

新事務所まで電車を利用するときはJR成田線木下駅で降りることになります。北口の階段を降りたところにロータリーがあり、ロータリーのすぐ先が木下街道になっています。車で行かれる方は木下街道に行くことになります。



木下街道を左に曲がり、数十メートル先に「印西市中央公民館」入り口の看板がありますのでそこを右に曲がります。



公民館入り口を曲がって200メートルほど行くと左手に大きな駐車場があり、そこから見える青い屋根の二階屋の民家(画面中央)が新事務所です。公民館まで行ったら行きすぎです。



事務局が契約している駐車場も数台分ありますが、中央公民館の駐車場も利用できます。

事務所の中はこんな感じです。

お伺いしたときは審査の整理や準備、会費や参加料の集計、国体の参加申し込みの手続きやらでとてもお忙しそうでした。



お金が1000円でも違ったらいけないし、申し込みには一人の漏れも許されません。編集者にはできないとても大変なお役目です。これまで事務局を運営されてこられた時村先生に頭が下がります。



新事務所にお伺いしたついでに事務所の周りを散歩してみましたので少しご紹介します。皆さんも散歩がてら新事務所を気軽に訪ねられてはいかがでしょうか。

木下駅のロータリー横には木下名物の木下せんべいの店があります。香ばしい匂いにつられて買ってみました。名物だけあっておいしかったです。



中央公民館の裏手には川巡りの船乗り場があります。稽古ばかりでなくときには優雅に船遊びなど楽しみたいものです。春になっても帰らないで通年住み着いている白鳥がたくさん見られるとのこと。



事務所から数分のところに国登録有形文化財の武蔵屋という建物が残っています。ここは昔の旅籠だったそうです。いかにも木下街道という名前にふさわしい建物です。カフェもやっていて、ちょっと一休みと思ったのですがこの日はお休みでした。





少し足を延ばして長楽寺というお寺まで行ってきました。ここには県指定の梵鐘があることで有名です。



前回日よりからの間に昇段審査にて六段に合格された清水先生に一筆願いましたのでご紹介いたします。

六段合格

印西市 北総中央剣友会 清水富三

8月22日新潟審査会に於いて昇段することができました清水です。

これまでご指導いただきました米元先生はじめ諸先生方、剣友の皆様に感謝申し上げます。

昭和57年の夏に四段取得後、体調を崩して剣道から離れ、孫の北総中央剣友会入会と同時に剣道を再開して今に至っています。審査会場である上越市まで行くなら温泉でもとリュウマチを患っている家内を伴い車で出発、温泉付きホテルに前泊することに、コロナ緊急事態宣言下の高速道路は渋滞もなく上越市へ、審査会場である信玄公武道館の建物を確認してから上杉謙信の居城であった春日山城跡へ、合格祈願をして宿に、駐車場には他県ナンバーの車が何台も駐車、防具を持った人を何人も見かけました。

審査当日は、69歳の私の受付は午後の部、朝風呂にゆったりと浸かり高田城址公園を散策、ゆとりをもって会場入り、感染防止のため午前の部と午後の部の入れ替え制のため会場待ちの受審者が暑い中待機していた。道場内は空調が効いており快適な環境で審査に臨むことができました。組み合わせはD、対戦相手のAとC二人の立ち合いを観てから挑めたことは幸いでした。緊張感をもってしかし力まず、気を充実させて合気になり少しでも気配を感じたら捨て身になって打ち込むことを心に決め対戦、恥ずかしいことに二人との対戦内容をはっきり覚えていません。ただ気迫だけは出せていたと思っています。結果、何とか昇段することが出来ました。

これから六段に恥じぬよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしく願います。



編集後記

事務局交代と新事務所のご紹介が中心になりましたが事務局を身近に感じられ、親しみを持っていただければ幸いです。

広報委員長 武藤輝久男 広報委員 菅原信夫